

令和7年2月

会 員 各 位

(一社)宮城県冷凍空調設備工業会
理事長 石川 佳洋
(一社)日本冷凍空調設備工業連合会
会 長 國松 孝一

会員実態調査（会員台帳調査）ご協力のお願い

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当会の事業に格段のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、日設連では、会員企業の実態を把握するため、数年ごとに会員企業の実態調査を行っており、前回調査から約8年が経過し、現在のデータが古くなり、実態を反映していないものとなったため、全会員企業に対して、実態調査を行うものであります。

調査の目的は、以下に明記しておりますとおりで、日設連では冷凍空調設備業界の地位向上、発展を目指して、さまざまな施策を進めており、会員の実情により近いところで事業を展開してまいりたいと思っております。特に、関係省庁への交渉や説明には、欠かせない重要な情報となり、自らの業界、会員の実態を把握することは極めて重要なことであります。

是非、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

いただきました「会員台帳」の情報は、集計したうえで、集計データとして使用させていただきますが、各会員企業の「会員台帳」につきましては、公表いたしませんので、お含み置きください。

あくまでも、業界全体、日設連全体の実態を把握するための調査です。

何卒、ご理解のうえ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 今回の調査は、WEBでデータを入力していただく方法です。
(別添の「会員台帳アンケート回答マニュアル【会員入力用】」を参照してください)
2. 可能な限り、全ての項目にご回答ください。
3. 3月28日(金)までに、ご入力してください。
4. WEB入力が困難な場合は、台帳をFAXで送信していただく方法もあります。
5. 記載内容への問合せは下記までお願いします。

(一社)日本冷凍空調設備工業連合会（日設連） TEL.03-3435-9411 富樫・大沢まで

(調査の目的)

- (1) 前回調査は平成28年に実施しており、前回調査より約8年が経過し、データが古くなり、その更新をするため。
- (2) 会員密着型の共通事業等を展開するための検討用データベースにするため。
- (3) 会員全体の経年動向把握と必要に応じて諸施策を図るため。
- (4) 会員の皆様への諸施策や適切な諸調査を効率的に検討・実施するため。
- (5) 各種資格や許可・届出の取得状況を把握し、当会の施策に反映させるため。
- (6) 多岐に亘る会員への業務の効率化と精度を図るため。

以上

〔WEB で回答する場合〕

以下の URL から入力してください。

入力方法は、添付の「会員台帳アンケート回答マニュアル【会員入力用】」を参照してください。

<https://jarac.or.jp/d>

〔FAX で回答する場合〕

別添の会員台帳に必要事項をご記入のうえ、以下へ FAX してください。

文字等を明確にご記入ください。(FAX の場合、文字等が見にくくなる場合があります。)

FAXNo. : 03—3435—9413